

一般財団法人長野市勤労者共済会
令和4年度 事業計画書

《 基本方針 》

コロナウイルスの国内感染拡大の影響を受け、2年にわたりレクリエーション事業等の開催が制限されましたが、今後の状況を注視しつつ、本来の目的とする中小企業勤労者等の健康でゆとりある生活の実現を目指し、健康維持事業や余暇活動事業、共済給付金事業など、会員のニーズに応じた総合的な福利厚生事業を推進してまいります。

また、経営の安定化とスケールメリットを生かした福祉事業の充実を図るため、事業所訪問を積極的に行い会員加入率向上に努めるとともに、共済会事業を通じて、地域における産業や雇用の促進による社会の活性化に貢献してまいります。

《 事業計画 》

【継続事業】

1 健康の維持増進に係る事業

明るく豊かな生活を営むために、健康に関する情報提供や講座・スポーツ教室の開催、クーポン券によるスポーツ施設等の利用補助、人間ドック受診料やインフルエンザ予防接種費用の補助を行う。

(1) 健康管理、健康維持に関する情報の提供

心身の健康に関する情報や家庭用常備薬のあっせんなどの情報について、会報「ユメワーク長野」への掲載・配付及びホームページへの掲載を行い、健康についての意識高揚を図る。

(2) 健康講座及びスポーツ教室の受講あっせん及び補助

健康講座、エアロビクス・ジャズダンス・水泳等のスポーツ教室を開催する施設等について、会報「ユメワーク長野」で紹介する。併せてスポーツ教室受講者に、費用の一部補助を行う。

(3) 健康教室、スポーツ教室の開催

健康に対する関心を高め、会員等が自らスポーツを行うことにより健康増進を図る。

事業名	実施時期／期数	参加者負担金 (1期)	受講者数見込み (1期)	対象者
ヨガ教室	4月～3月 / 2期	2,000円 //	25人	会員・家族・一般
ピラティス講座	4月～3月 / 3期	2,000円 //	25人	会員・家族・一般

(4) 健康診断補助

疾患の予防対策を支援するため、人間ドックや脳ドックの受診に対して補助する。(30才以上の会員)

補助項目	補助予定額(1人)	人数見込み
人間ドック・PET/CT検診	2,000円～10,000円	1,010人
脳ドック	2,000円～5,000円	30人

(5) スポーツ施設等の利用割引、利用補助

スポーツ施設等を利用して健康増進が図れるよう、利用補助を行う。

利用施設等	補助予定額(1枚)	枚数見込み
スキー場	1,000円	1,300枚
運動公園プール	200円	600枚
エムウェーブ	500円	280枚
サンマリーンながの	500円	3,500枚
シーバス・スポーツクラブ	会員利用料 700円/回	法人会員

(6) インフルエンザ予防接種補助

インフルエンザ自体の感染予防とともに、流行期が重なるとされる新型コロナウイルスの重症化防止のため、インフルエンザ予防接種費用の一部を補助する。

補助項目	補助予定額(1人)	人数見込み
インフルエンザ予防接種	1,000円 (接種費用2,000円以上)	4,800人

2 老後生活の安定に係る事業

明るく健やかな老後生活を送るため、老後の生活設計に必要な知識や情報等の提供を行う。

(1) 中小企業退職金共済制度の情報提供

中小企業勤労者及び個人事業主又は会社等の役員が、事業をやめたり退職した場合の退職金制度の充実を図るため、中退共済制度の内容や特色について会報「ユメワーク長野」やホームページでPRし、加入の推進を図る。

(2) 生涯生活設計セミナー等の開催

定年退職後の生活設計に役立たせるため、社会保険等のセミナーについて長野地区労働者福祉協議会と共催で開催する。

(3) 「良きパートナーを探そう」婚活事業の開催 (年/3回開催予定)

長野市在住者と長野市内に勤務する人を中心に、出会いの場を提供するため、主催する長野地区労働者福祉協議会と連携し、会報「ユメワーク長野」に記事掲載すると共に婚活事業に参加・協力する。

3 自己啓発・余暇活動に係る事業

余暇活動を有意義に過ごせるように、多様な生涯学習の場を提供するとともにレクリエーション事業の開催、さらにはクーポン券による保養施設やレジャー施設等の利用補助を行う。

(1) 各種講座及び教室の受講あっせん

各種資格取得の講座、外国語・簿記・茶道・書道・料理教室等の内容について、会報「ユメワーク長野」やホームページで紹介し、受講のあっせんを行う。

募集時期	あっせん施設等	対象者
4月の募集時期、その他随時	勤労者活躍支援センター等	会員・家族・一般

(2) 全福センターの通信講座等の受講申し込み

(1)の中で、全福センターが割引を行っている、NHK学園等の生涯通信講座の受講希望会員に対して共済会が取りまとめて受講申し込みを行う。

申し込みを行う講座	講座名	受講者
全福センターが協定している生涯学習通信講座	NHK学園・ユーキャン	会員・家族

(3) 各種教室の開催

会員のニーズに対応した各種教室を主催し、会員等に対して受講料の一部補助を行う。

例年好評をいただいているテーブルマナー(食事会)の再開を目指すほか、会員のニーズに対応した各種教室を主催し、会員等に対して受講料の一部補助を行う。

事業名	実施時期／延べ回数	受講者負担金 (1回)	受講者数見込み (1回)	対象者
テーブルマナー (食事会)	年間/2回 再開	4,000円	100人	会員・家族・一般
ガーデニング教室	春秋/2回	2,500円	50人	〃
とんぼ玉・ジェル キャンドル教室	未定/2回	2,500円	20人	〃
ハーバリウム教室	未定/2回	2,000円	20人	〃

(4) レクリエーション事業

会員のニーズに応じたレクリエーション事業を主催したり、旅行やコンサートチケット等の補助を行う。

感染防止を講じた納涼パーティーや企画旅行に対する参加費補助の再開や、家族単位で楽しむことができる映画鑑賞・ホテル食事チケット、ジェフグルメカードなどの購入者へ補助を行う。

主催事業	実施時期／延べ回数	参加者負担金 (1回)	参加者数見込み (1回)	対象者
納涼パーティー	7月～8月 / 3回 再開	4,000円	100人	会員
補助事業	補助項目	補助予定額 (人・枚)	補助数見込み (人・枚)	対象者
参加費、購入費等 補助	企画旅行補助	再開 2,500円	200人	会員・家族・一般
	映画チケット	500円	1,000枚	会員・家族
	ホテル食事チケット	1,000円	200枚	〃
	ジェフグルメカード (500円券×10枚)	850円	700セット	〃
	信州物味湯産手形	300円	300冊	〃
	クリスマスケーキ 購入補助	1,000円	400人	〃
	コンサートチケット	500円	1,000枚	〃
	松代荘入浴回数券	500円	200冊	〃

(5) 指定保養施設の利用補助

指定保養施設を利用してリフレッシュが図れるよう、利用補助を行う。

利用区分	実施時期／延べ回数	補助券(1枚)	枚数見込み	対象者
宿泊	通年随時	1,000円	450枚	会員・家族
日帰り(休憩)	通年随時	500円	5,000枚	〃

(6) レジャー施設の利用割引、利用補助

レジャー施設を利用してリフレッシュが図れるよう、利用補助を行う。

利用施設等	補助予定額(1枚)	枚数見込み
茶臼山動物園	200円	1,500枚
谷浜海水浴場海の家	500円	400枚
上越水族館うみがたり	500円	2,500枚
フォレストアドベンチャー長野	300円	40枚
東京ディズニーリゾート	1,000円	3,000枚

(7) 全福センター協定施設の利用促進

会員証提示で利用できる全福センター協定施設等の周知を行い、会員証の利便性を高める。
全福ネットガイドブック等について、会報「ユメワーク長野」やホームページに随時掲載する。

4 財産形成に係る事業

勤労者の財産形成を促進するため、情報の提供や融資のあっせんを行う。

併せて、融資を受けた会員には保証料・利子の一部補助を行う。

(1) 長野県労働金庫融資制度のあっせん

長野県労働金庫融資制度の案内を行う。

(2) (1)の融資を受けた会員に対し、保証料及び利子の補助を行う。(予定者数20人)

・補助対象限度額 200万円

・保証料補助(限度率1%) 3か年分 ・利子補助(0.4%) 3か年分

(3) 中小企業財形共同化支援事業

事務代行制度の普及及び拡大を図る

(4) 財形事務代行業

財形に係る預託金の収益・支出の事務を行う。(予定者数5人)

5 会報・ガイドブック等発行事業

会報に各実施事業に関する記事等を掲載し、会員から一般市民まで楽しめる情報誌とする。

(1) 会報「ユメワーク長野」の発行

・内容 各実施事業に関するご案内、事業報告、加入事業所紹介、事務連絡、その他各種広告を掲載する。(年/8回発行・A4版・約6,000部/回)

・配付方法 各事業所及び関連事業所に郵送するとともに、窓口に掲げ置く。

(2) ガイドブック等の発行

①「ミニガイド」 会員への情報提供及び加入推進に向けた事業内容のミニガイド版(約2,500部)

②「夢とくクーポン」 有効期間1年(4-3月)の施設利用補助券を予め会員に配布。

内容:スポーツ施設、保養施設、レジャー施設の各利用補助券5枚ずつ綴じ込む。約18,000冊

【その他事業】

6 生活安定に係る事業

(1) 共済給付金事業

会員の互助精神のもとに、会員や家族へお祝い金及びお見舞金等を給付する。

給付項目	給付内容	給付額	件数見込み
死亡弔慰金	会員	150,000円～400,000円	25件
	配偶者	50,000円	25件
	子供	10,000円	5件
	親	10,000円	585件
重度障害・後遺障害見舞金	会員	12,000円～400,000円	5件
傷病見舞金	休業14日～90日以上	5,000円～27,000円	240件
住宅災害見舞金	火災・自然災害等	6,000円～200,000円	75件
お祝い金	結婚祝金	10,000円	200件
	出産祝金	10,000円	300件
	小学校入学祝金	5,000円	345件
	中学校卒業祝金	5,000円	425件
	銀婚祝金	5,000円	70件
	勤続祝金(10年・20年・30年)	5,000円	650件
	高齢者特別祝金	5,000円	110件
	退職慰労金(5年以上～30年以上)	5,000円～25,000円	555件
合計			3,615件
*会員の弔慰金、重度・後遺障害見舞金、住宅災害見舞金は、自治体提携慶弔共済保険に加入する。			

(2) 団体生活総合保険等の紹介

全福センターが取り扱う「全福ネット入院あんしん保険」について、会報やホームページで紹介する。

(3) 会員カードの利用拡大

1. 本共済会による割引料金で物品購入等ができる店舗の指定

会員が、割引料金で物品の購入・飲食・レジャー施設の利用ができるよう、優待割引指定店を拡大する。(現在の契約店舗数:約100店 *ホームページやガイドブックに掲載)

2. 長野県市町村勤労者互助会・共済会共有割引サービスの提供

長野県内の互助会・共済会と共同で実施しているレジャー施設等の割引サービスを案内する。

(現在の契約店舗数:約100店 *ホームページやガイドブックに掲載)

- (4) 全福ネット割引協定契約施設等の利用案内（会報「ユメワーク長野」やホームページ等による）
- ・全福センターが割引協定契約する施設について、全福ガイドブックや全福センターのホームページによる割引利用について案内する。
 - ・全福社販マーケットの案内、全福ホームページ「社販マーケット」でのお買い物について案内する。

7 会員の加入推進事業

(1) 会員の加入推進

市内中小事業所に対し、様々な方法で加入推進を行い、会員数の拡大を図る。

（趣意） 会員数の拡大によるスケールメリットを活かした福利厚生サービスを提供する。

《 会員数の推移 》

	令和元年度	令和2年度	令和3年度
会員数(人)	16,461	16,486	16,540
対前年比	+43	+25	+54

○加入推進事業の内容

- ・加入推進用チラシの配布
- ・商工会議所・商工会等を通じた加入PR
- ・会報「ユメワーク長野」やホームページに募集記事を掲載

8 その他の会務（経常的会務以外）

- （一社）全国中小企業勤労者福祉サービスセンター「略称：全福センター」が行う事業に協働する。